

令和5年度9月補正予算(案)の概要

一般会計 ①	7億9,360万1,000円
特別会計 ②	6億3,633万2,000円
企業会計 ③	1,087万7,000円
合 計	14億4,081万円

(単位 千円)

会 計 区 分		現計予算額	補 正 額	補正後予算額
一 般 会 計 ①		47,966,704	793,601	48,760,305
特 別 会 計 ②	国民健康保険事業 特別会計(事業勘定)	8,894,129	10,255	8,904,384
	国民健康保険事業 特別会計(直診勘定)	73,756	6,052	79,808
	後期高齢者医療事業 特 別 会 計	1,369,126	32,685	1,401,811
	介護保険事業特別会計	10,274,421	548,740	10,823,161
	診療所事業特別会計	268,588	29,254	297,842
	霊苑事業特別会計	7,649	3,532	11,181
	太陽光発電事業 特 別 会 計	106,365	5,814	112,179
	管理会財産区特別会計	1,915	-	1,915
	小 計	20,995,949	636,332	21,632,281
企 業 会 計 ③	水道事業会計 (支出分)	4,711,942	10,877	4,722,819
	下水道事業会計 (支出分)	11,117,507	-	11,117,507
	小 計	15,829,449	10,877	15,840,326
合 計		84,792,102	1,440,810	86,232,912

主要事業の概要（目次）

No.	事業名		ページ
1	電子決裁・文書管理システムの導入	<u>新規</u>	3
2	高橋地区コミュニティセンター長寿命化事業	<u>新規</u>	4
3	地域おこし協力隊起業支援補助金	<u>継続</u>	5
4	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">地方創生臨時交付金事業</div> 豊岡市地域活動支援センターの運営支援	<u>新規</u>	6
5	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">地方創生臨時交付金事業</div> 農林水産事業者の生産コスト低減支援	<u>新規</u>	7
6	雪害倒木緊急対策事業	<u>新規</u>	9
7	路線バス等キャッシュレス化実証実験 (交通と観光との共創モデル実証運行)	<u>新規</u>	10
8	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">地方創生臨時交付金事業</div> 給食等の食材料費価格高騰分の追加支援	<u>拡充</u>	12

No. 1	事業名	電子決裁・文書管理システムの導入	補正 予算額	7,553 千円
-------	-----	------------------	-----------	----------

1 事業目的、趣旨等

文書の作成、決裁、保存等に関する業務を省力化し、職員が市民サービス向上に充てる時間を増やすとともに職員の働き方改革を推進する。

併せて、文書保管等のスペースを事務スペースに置換えることにより事務所の集約化を進め、市民、職員等の庁舎間移動を削減する。

2 事業概要

(1) 内 容

オンライン上で起案、決裁等し、決裁済文書等をデータで保管等するシステムを導入し、文書の印刷・製本、保管・廃棄の費用・時間の削減、文書検索時間の短縮を図る。

(2) 事業期間

2023年度～

ア システム導入・試行

2023年度

イ システム稼働

2024年度当初

ウ 既存文書（2023年度以前の文書（書面）のデータ化）

2024年度以降

(3) 事業主体

豊岡市

(5) 事業費

7,553千円

No.2	事業名	高橋地区コミュニティセンター 長寿命化事業	補正 予算額	2,640 千円
------	-----	--------------------------	-----------	----------

1 事業目的、趣旨等

地域コミュニティ組織の活動拠点であるコミュニティセンターについて、豊岡市コミュニティセンター個別施設計画に基づき、施設の長寿命化改修を行う。

2 事業概要

(1) 内 容

高橋地区コミュニティセンター長寿命化改修工事

高橋地区コミュニティセンターの空調・換気設備の更新や照明LED化、外壁・内装改修などの長寿命化改修工事に伴う実施設計業務を行う。

(2023年度：実施設計業務 2024年度（予定）：監理業務、長寿命化改修工事)

(2) 事業期間

2023年10月～2024年8月

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール

2023年10月～2024年1月 実施設計

2024年5月～2024年8月 長寿命化改修工事（予定）

(5) 事業費（補助率・負担率等）

2,640千円（公共施設等適正管理推進事業債 90%）

担当課名【地域づくり課】（内線2781）

No. 3	事業名	地域おこし協力隊起業支援補助金	補正 予算額	22,000 千円
-------	-----	-----------------	-----------	-----------

1 事業目的、趣旨等

総務省の「地域おこし協力隊」制度を活用し、新たな視点や発想により、地域の活性化や課題解決を図るとともに、隊員期間（最長3年）終了後の定着による移住者増加を目指す。

2 事業概要

(1) 内 容

本市への定住促進及び地域活性化を図るため、任期終了の日から前後1年以内に市内で起業する者に対して、対象経費の1/2以内で200万円を上限として補助する。

今年度については、すでに2名が起業しており、新たに11名が起業する予定であるため、22,000千円（2,000千円×11名分）を増額補正する。

(2) 事業期間

2014年度～

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール

2023年10月～ 補助受付開始

2024年3月 事業完了

(5) 全体事業費

26,000千円

隊員の起業に対する支援

当初予算：4,000千円、第4号補正：22,000千円（今回）



【参考】

これまで92人の隊員を採用し、現在45人の隊員が市内各地で活動している。

隊員数

(単位：人)

年 度	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	合計
着 任	2	4	6	5	5	7	23	18	11	11	92
活動終了	1	0	3	4	2	9	5	7	12	4	47
年度末隊員数	2	5	10	12	14	14	32	43	47	45	—

※ 2023年度は8月1日現在の数値

No. 4	事業名	地方創生臨時交付金事業 豊岡市地域活動支援センターの 運営支援	補正 予算額	522 千円
-------	-----	---------------------------------------	-----------	--------

1 事業目的、趣旨等

高齢者及び障害者の関係施設等については兵庫県による原油価格・物価高騰対策一時支援金が支給されているが、地域活動支援センターについては対象外となっている。

そのため、地域活動支援センターに対して光熱費・食費等の高騰により増加する経費の一部を支援し、継続的・安定的にサービスを提供できるよう支援金を交付する。

2 事業概要

(1) 内 容

地域活動支援センター定員規模により定めた支援金を交付する。

ア 支援金の額

定員規模	支援金
10～19 名	54,000 円
20～29 名	90,000 円

イ 対象事業所

No.	事業所名
1	地域活動支援センターの～ら
2	地域活動支援センターだんだん
3	地域活動支援センターぴあほのか
4	SoLa
5	地域活動支援センターざくろ
6	地域活動支援センターてっせんの会
7	地域活動支援センター ゆのはな
8	地域活動支援センターピース
9	生活支援センターほおずき

(2) 事業期間

2023 年 10 月～2023 年 11 月

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

522千円 地方創生臨時交付金（電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援分）（10/10）

担当課名【社会福祉課】（内線3001）

No. 5	事業名	地方創生臨時交付金事業 農林水産事業者の生産コスト低減支援	補正 予算額	50,310 千円
-------	-----	----------------------------------	-----------	-----------

1 事業目的、趣旨等

物価高騰の影響を受ける農林水産事業者の、生産コスト低減に資する機器の導入を支援し、利益確保につなげることで事業者の経営継続を図る。

2 事業概要

(1) 内 容

ア 生産コストの低減につながる購入価格（税抜き）が20万円以上の機器等の導入経費を支援する。

事業の対象となる機器等（例）	
I 農業機器等	
(1) トラクター（アタッチメントを含む）	(2) 田植機 (3) コンバイン
(4) 水田除草機	(5) 乗用管理機 (6) ラジコン草刈り機 など
II 林業機器等	
(1) チェンソー	(2) 林内作業車 など
III 水産業機器等	
(1) 船外機	(2) 巻き取り機 など

イ 補助率は2分の1以内とし、事業対象者ごとに補助金上限50万円とする。

※申請額の総額が予算額をオーバーした場合は補助率を引き下げて調整し、申込者全員を採択する。

ウ 事業対象者

市民及び市内に事業所を有する以下の者

(ア) 農業者 経営耕地面積30アール以上、又は農産物販売金額50万円以上の販売農家
※兼業農家も対象

(イ) 林業者 造林、保育、素材生産等の林業生産活動を行っている者

(ウ) 漁業者 但馬漁協、円山川漁協、竹野川漁協の組合員

(2) 事業期間

2023年10月～2024年3月

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール

9月29日～10月25日	エントリー受付
11月1日～	交付申請受付 → 随時交付決定
11月～2月	機器等購入・実績報告
3月	補助金交付

(5) 全体事業費（補助率・負担率等）

50,310千円（補助金50,000千円 事務費310千円）

<財源内訳>

29,401千円 地方創生臨時交付金（電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援分）（10/10）

20,909千円 一般財源

担当課名【農林水産課】（内線2361）

No. 6 事業名 雪害倒木緊急対策事業	補 正 予算額	10,000 千円
----------------------	------------	-----------

1 事業目的、趣旨等

近年頻発する雪害倒木による停電被害を回避するため、森林環境譲与税を活用し、送配電施設周辺の森林整備（事前伐採）に対する緊急補助制度を創設する。

2 事業概要

(1) 内 容

ア 事業内容

地域コミュニティ及び行政区等が実施する、送配電施設から約20m以内の範囲の樹木伐採に要する経費を補助する。

イ 補助率等

伐採本数×5万円（但し、伐採にかかる実行経費がこれ以下の場合は、実行経費の額を補助額とする）

補助上限額：5,000千円（1行政区あたり）

(2) 事業期間

2023年度～2025年度

(3) 事業主体

地域コミュニティ及び行政区等

(4) 今後のスケジュール

2023年10月 補助金交付申請受付開始

(5) 全体事業費等（補助率・負担率等）

10,000千円（森林環境譲与税 10/10）

3 その他参考事項

森林環境譲与税は、温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止等を図るための森林整備等に必要な地方財源を安定的に確保する観点から創設されたもので、2019年度から、市町村と都道府県に対して譲与されている。

本税は、市町村においては、間伐等の「森林の整備に関する施策」と、人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の「森林の整備の促進に関する施策」に充てることとされている。

No. 7	事業名	路線バス等キャッシュレス化実証実験（交通と観光との共創モデル実証運行）	補正 予算額	3,442 千円
-------	-----	-------------------------------------	-----------	----------

1 事業目的、趣旨等

交通合議体（交通連合）の設立準備、路線バス等のキャッシュレス環境の実装に向けた課題の抽出や整理、知見の獲得、体制の構築を目的とした実証実験を行う。

2 事業概要

(1) 内容

ア キャッシュレス決済WEBアプリを活用したバス運賃や観光施設等入場料キャッシュレス化事業

NFC（近距離無線通信）機能搭載スマートフォンを活用したキャッシュレス決済WEBアプリによるバス運賃、観光施設等入場料のキャッシュレス決済及び、通学・通勤定期券のデジタル化を実証する。

イ 観光周遊WEBアプリ等を活用した周遊チケットデジタル化事業

(ア) 食べ歩きクーポン付バス乗車券のデジタル化

紙媒体のクーポン付バス乗車券をデジタル化することで利便性向上と商品の魅力を高め、更なる市内周遊促進と市内移動総量増加施策を講じていくための知見を獲得する。

(イ) 観光周遊WEBアプリとの連携

既存の観光周遊WEBアプリ「豊岡市スマホ観光ナビ」と相互連携を図り、その効果について検証する。

(2) 実証実験期間

2023年11月～2024年2月（予定）

(3) 事業主体

豊岡市における観光×地域交通実証事業共創プラットフォーム

（全但バス株、（一社）豊岡観光イノベーション、KDDI株、豊岡市）

(4) 実証実験対象バス路線及び施設

ア 実証運行路線：豊岡玄武洞城崎線【新規路線】

イ 路線バス：豊岡出石奥藤線【既存路線】

ウ 市街地循環バス：コバス【既存路線】

エ 市内観光施設及び飲食店

(5) 全体事業費

3,442千円

国土交通省「令和5年度共創モデル実証プロジェクト（共創による地域交通形成支援事業）」活用（補助率2/3）

- ・補助金申請主体：全但バス株式会社
- ・補助対象経費：20,654,000円
- ・自己負担額：6,884,667円（補助対象経費の1/3）
※自己負担額を全但バス(株)と等分負担

3 その他参考事項

国土交通省 共創モデル実証プロジェクト（共創による地域交通形成支援事業）

交通を地域の暮らしと一体として捉え、その維持・活性化を目的として地域の多様な関係者の共創（連携・協働）により行う、地域の暮らしに関する持続的なサービス提供に関する取組の実証運行等に要する経費等を支援（補助率：補助対象経費の2/3、上限1億円）

担当課名【都市整備課】（内線2481）

No. 8	事業名	地方創生臨時交付金事業 給食等の食材料費価格高騰分の追加支援	補正 予算額	16,539 千円
-------	-----	-----------------------------------	-----------	-----------

1 事業目的（趣旨）

物価高騰の影響を受けている公立小中学校、公私立の保育所・認定こども園・小規模保育事業所・認可外保育施設（以下、保育所等）の給食提供にかかる食材料費について、保護者の負担増を抑制し、これまで通りの栄養バランスや質を保った給食が提供できるよう、物価上昇分相当を公費負担若しくは補助金により追加支援する。

2 事業概要

(1) 内 容

ア 事業内容

物価高騰による給食食材の上昇率が当初の見込みを超えるため、10月以降の食材料費の公費負担額並びに補助金額を増額する。

※価格高騰分の1食当たり公費負担額（小学校の場合）

4月～9月 21円（6%（13円）＋牛乳価格上昇分（8円））

10月～3月 36円（16%（36円）※牛乳価格上昇分（8円）含む）

【参考】1食当たり保護者負担額 227円

イ 対象施設

小学校 23校

中学校 9校

保育所等 30施設

ウ 対象者数

小学校 4,288人分 延べ 418,244食

中学校 2,345人分 延べ 211,228食

保育所等 2,395人分 延べ 326,176食

(2) 事業期間

2023年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

50,926千円（当初予算：24,798千円、3号補正：9,589千円、4号補正：16,539千円（今回））

16,539千円（小中学校：10,244千円 保育所等：6,295千円）

<財源内訳>

14,861千円 地方創生臨時交付金（電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援分）（10/10）

1,678千円 雑入（学校給食徴収金（教職員等分））

担当課名【教育総務課】（内線2701）

【幼児育成課】（内線2531）